

編集後記

- 気が付いたら 20 年以上やっていました。常に新しい刺激を得ながら楽しくやらせていただきました。今は感謝あるのみです。ありがとうございました。(A)
- 4 歳のマゴと鉄道博物館へ行って二人で盛り上がりました。一方、スーパーカブは台風で水没して、とほほ。(U)
- 部会誌 $\alpha - \omega$ も第 51 号となり、新たな出発を切ることになりました。表紙のデザインは、これを節目にいろいろと考えていこうと考えています。今回の表紙はいかがでしょう。次回の表紙もすでに「落雁」というお菓子を見たときに考えました。さてどうなることやら…(O)
- 編集委員をやっていて、今年も新たな驚きに会うことができました。来年も何か一つでも継続できるような新しいことを始めていこうと思います。(K)
- 本号が発行される頃には既婚者になります。第 51 号となる本誌同様、私も新たなスタートを切ります。(Sa)
- 編集作業の大詰めを台風 27 号、28 号とともに迎えております。幸い原稿の山による土砂崩れは起こっていません。自然災害を始め、「何が起るかわからない、一日一日をしっかりと過ごそう」と思いなおす今日この頃です。(Sk)
- 今回は仕事が遅くて、編集委員の皆様には大変ご迷惑をおかけしました。手際良く仕事ができる人間になりたいです。阿部先生長い間本当にお疲れ様でした。(T)
- 編集委員としてお仕事をさせていただき、たいへん勉強させていただいています。(M)
- 今年は「祭り」。職場にはない大変さや辛さがあったけど、楽しかったなあ。普段話したこともない人たちと一つのことに夢中になって準備し、当日は何か例年並みのことができました。これは成功体験なのだろう。そんなことより、地域を大切にやる心がより強くなったことが一番だ。おらが祭りが一番だ。(Y)

$\alpha - \omega$ 第 52 号 原稿募集

お知らせ 第 52 号 (平成 26 年秋発行予定) の原稿を募集させていただきます。
 内 容 教科 (科目) に関する研究・授業等での実践報告
 分 量 8 ページ以内
 申込締切 平成 26 年 7 月 11 日 (金)
 原稿締切 平成 26 年 9 月 5 日 (金)
 申 込 先 編集委員長まで申し込んでください。
 なお、電子メール (edit@math.sakura.ne.jp) での原稿受付もしております。
 詳しくは、数学部会 Web ページ (<http://math.sakura.ne.jp/>) をご覧ください。

$\alpha - \omega$ 第 51 号

平成 25 年 10 月 00 日印刷

平成 25 年 11 月 19 日発行

発 行 千葉県高等学校教育研究会 数学部会
 発行責任者 数学部会長 弓削 直樹
 事 務 局 〒 287-0003 千葉県香取市佐原イ 2685
 千葉県立佐原高等学校内
 電話 0478-52-5131(代)

印 刷 所 株式会社 宮坂印刷
 〒 263-0021 千葉市稲毛区轟町 1-8-16
 電話 043-251-4537